

平成 25 年 9 月 18 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

## 三菱東京 UFJ 銀行バンコック支店とアユタヤ銀行の統合について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 <sup>ひらの のぶゆき</sup> 平野 信行、以下MUFG）の子会社である株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 <sup>ひらの のぶゆき</sup> 平野 信行）は、Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下アユタヤ銀行）の株式取得に関連し、本日、アユタヤ銀行との間で株式公開買付後の三菱東京UFJ銀行バンコック支店（以下バンコック支店）とアユタヤ銀行の統合に関する支店統合契約（Conditional Branch Purchase Agreement）を締結いたしました。

### 1. 本件の目的、背景

三菱東京 UFJ 銀行は、平成 25 年 7 月 2 日付でアユタヤ銀行の株式取得について発表いたしました。その後、アユタヤ銀行との間で広範な戦略的協業関係の構築に向けて協議を重ねるとともに、タイ中央銀行による規制（One Presence Policy）に従い、株式公開買付後のバンコック支店との統合について検討を進めてまいりました結果、本日、支店統合契約につき合意に至りました。

統合後はアユタヤ銀行のタイにおけるリテール・中小企業の顧客基盤や、MUFG および三菱東京 UFJ 銀行のグローバルコーポレートバンキング業務における金融商品・サービスのノウハウを融合し、幅広いお客さまに対し高付加価値の金融サービスをワンストップでご提供できる体制を構築いたします。

なお、三菱東京 UFJ 銀行およびアユタヤ銀行は、平成 25 年 8 月 27 日付でタイ中央銀行より外資保有持分規制の上限を超える株式の取得に対する認可を受領しております。

### 2. 本件の概要

#### (1) 統合の方法

三菱東京 UFJ 銀行がバンコック支店の事業をアユタヤ銀行に対して現物出資することで、バンコック支店とアユタヤ銀行を統合いたします。三菱東京 UFJ 銀行はその対価として、アユタヤ銀行の普通株式 1,143,221,782 株を取得価格 1 株につき 39 バーツとして受領する予定です。

本件統合は、関係当局の承認、アユタヤ銀行の株主総会決議の取得、本株式公開買付の完了、その他の諸条件の充足が前提となっており、現物出資の対価となる株式数およびその取得価格は、15 億株を上限として支店統合契約における価格調整条項によって変動する可能性があります。

(2) バンコック支店の概要

バンコック支店は、1962年の開設以来50年以上に亘り、主に法人のお客さまの支援に従事しており、2013年3月末時点でタイにおける外国銀行の中で最大の資産規模を有しております。

(単位：百万バーツ)

事業年度	2010	2011	2012
粗利益	5,967	6,911	7,492
営業利益	4,570	5,036	5,553
純利益	3,095	3,168	4,093
貸出残高	160,048	184,709	209,989
預金残高（含む預金性運用商品）	233,162	181,985	204,464
総資産	449,267	500,217	583,443
総負債（含む本支店間ローン）	416,366	464,041	544,673
純資産相当額	32,901	36,176	38,770

(3) 日程

支店統合契約締結	平成25年9月18日
アユタヤ銀行臨時株主総会（予定）	平成25年10月31日
支店統合時期（予定）	株式取得から1年以内を目処 但し、当事者間での合意および当局承認を前提に変更される可能性があります

3. 業績への影響

バンコック支店の事業のアユタヤ銀行に対する現物出資が、MUFGおよび三菱東京UFJ銀行の業績に与える影響は軽微です。

なお、アユタヤ銀行の株式取得による、MUFGおよび三菱東京UFJ銀行の業績への具体的な影響額については、必要に応じて適切な時期に公表いたします。

以上